



『卒業式、高校入試を終えて』

長崎明誠高等学校長 吉田 賢治

三月一日第二十二回卒業証書授与式を挙行しました。新型コロナウイルス感染症の猛威により、式の実施方法の変更を余儀なくされ、感染防止のため集団を少なくする、時間短縮をする、マスク着用許可などを実施することになりました。そのため在校生の参列を見合わせました。しかし、卒業生は厳かな雰囲気の中、堂々と立派に式を作ってくれ、百四十四名の卒業生を無事送り出すことができました。

送辞では前田龍之介さんが、卒業生に向けて「激動の時代だからこそ、一歩一歩を大切に歩いてください。明誠高校で過ごされた三年間を力に変えて進んで下さい。」と激励の言葉を伝えました。

答辞では中山彩葵さんが涙ながらに高校時代を振り返り、努力が実を結んだこと、大きな困難に苦しんだこと、涙したことを語られた後、在校生に「前に突き進むことをやめないでください。周りには必ず支えて下さる方がいるはずですよ」とエールを送り、最後に両親への感謝の気持ちを述べられ締めくくって下さいました。

令和一年度高校入試志願者状況では、全日制の四十三校六十八学科で定員に満たない状況があり、残念ながら本校も定員割れとなってしまうました。入試合格者の内訳は、推薦試験で四十五名、一般入試で二百一名の合計百四十七名です。男女別の数は、男子八十五名、女子六十二名でした。今年度の合格者の特徴としては、推薦合格者、一般合格者共に、部活動に一生懸命取り組んで、優秀な成績を残している生徒が多いということです。是非本校でも継続して部活動に取り組み長崎明誠の名前を広げてほしいものです。

定員割れについては、この結果を真摯に受け止め来年度入試では志願率の回復を目指します。なお、来年度入試より、新しい入学選抜制度が導入され、前期選抜・後期選抜となります。

今後は地域に愛され、中学生に憧れられる長崎明誠高校

を作っていくかなければなりません。私たち生徒、教職員全員で力を合わせ、学校の魅力作りに取り組みます。そのためには皆様方のお力をお借りすることとなると思っております。今後とも長崎明誠高校を宜しくお願いいたします。

送辞 前田龍之介さん
答辞 中山彩葵さん



答辞 中山彩葵さん



送辞 前田龍之介さん



合格発表
3月18日(水)に合格発表が行われ、男子85名、女子62名の計147名が合格をしました。午前9時30分に合格者の番号が発表されると、生徒玄関前に歓声が沸き上がりました。そして、自分の受験番号の前で写真を撮り、友人や家族と喜びを共有する受験生の姿もたくさん見られました。みなさんと4月に会えることを楽しみにしています。



4月の主な行事

- 8日(水) 始業式 入学式 新任式 PTA 入会式 県育英会保護者説明会(1年)
- 9日(木) 容儀指導 個人写真撮影(1年) 基礎学力テスト
- 10日(金) 意識悩み調査 芸術教科書販売(1年) オリエンテーション(1年)
- 11日(土) 公務員模試(3年)
- 13日(月) 朝補習開始(2・3年) 先見開始(2・3年)
- 15日(水) 学級役員任命式 部活動入部集会
- 16日(木) 身体測定・体力テスト 耳鼻科検診(1年)
- 17日(金) 長崎県育英会保護者説明会(2・3年)
- 20日(月) 新入生宿泊研修(~22日)
- 21日(火) PTA 役員会
- 22日(水) 内科歯科検診(3年)
- 23日(木) 先見開始(1年)
- 24日(金) 歓迎遠足
- 27日(月) バス路線別集会
- 28日(火) 心電図検査(1年) 胸部X線検査(1年・職員)
- 29日(水) 防災避難訓練

長崎明誠高校のために尽力して下さいありがとうございます。それぞれの赴任地でも頑張ってください。

離任される先生方

- 小林 英樹 主幹事務長 佐世保西高校へ
- 川口由美子 教頭先生 島原高校へ
- 中上 剛 先生 瓊浦高校へ
- 古川 秋義 先生 退職
- 高比良 仁 先生 長崎鶴洋高校へ
- 山口 浩司 先生 西彼杵高校へ
- 平田さゆり 先生 鳴滝高校通信制へ
- 伊藤 貢 先生 五島海陽高校へ
- 岡山 英生 先生 諫早商業高校へ
- 山口 浩平 主任主事 介棚高校へ
- 町 純香 先生 長崎県体育協会へ
- 鍛冶 胡桃 先生 犬村高校へ

